

令和4年度 部局運営方針

固政策推進課（内線 515）

本市では、部や組織の責任者である部局長が1年間を通して、部局として各施策に取り組む方向性を「部局運営方針」として取りまとめました。この方針を公表することで、市政の見える化を行います。
※部局運営方針の全文は、市ウェブサイト（政策推進課のページ）をご覧ください。



全部局共通の取り組み

コロナを乗り越え笑顔を取り戻す

新型コロナウイルス感染症の流行から2年以上が経過し、令和4年度は「コロナ収束に挑む」「新たな日常と人と人との絆の両立に挑む」「人とまちがにぎわい、富田林に生まれて良かった、暮らして良かった、長生きして良かったと思えるまちづくりに挑む」これらの取り組みにより、市民の皆様の笑顔を取り戻せるよう進めていきます。

SDGsの推進

「ACT FOR 2030」をスローガンに、「誰一人として取り残さない」とするSDGsの理念のもと、全部局を挙げてSDGsの取り組みを進めます。



総務部長 谷口 勝久

（総務課、行政管理局、財政課、契約検査課、会計室）

- ①長引くコロナ禍での、将来を見据えた持続可能な自治体運営
- ②・引き続き新庁舎の設計業務に取り組み、令和5年度の工事着手をめざす（総務課）
・「行財政経営改革ビジョン」の取り組みを全庁的に推進（行政管理局）
・財政状況の見える化を推進し、市民の皆様にわかりやすく情報を発信（財政課）

総務部付部長 松本 徹

（課税課、収納管理課）

- ①新たな歳入の確保による持続可能な自治体運営
- ②・適正な課税客体の把握のため、専門性を有する業者による償却資産調査業務の実施（課税課）
・納税者の利便性向上や自主納付の促進のため、共通納税（電子納税）へ対応準備（収納管理課）
・継続検査手続きのワンストップ化を図るため、軽自動車税の納付情報の電子化（収納管理課）

市民人権部長 土井 清美

（市民窓口課、金剛連絡所、環境衛生課、人権・市民協働課、人権文化センター）

- ①窓口行政の効率化と市民協働のまちづくり
- ②・マイナンバーカードの普及促進と窓口の混雑緩和のため、コンビニなどでの手数料の減額（市民窓口課）
・循環型社会形成の構築に向けた取り組みを推進（環境衛生課）
・市民公益活動や協働のまちづくりを担う人材の発掘と育成を行う「Mira-ton^{ミラトン}」の開催（人権・市民協働課）

《表の見方》

部局長名称 氏名

（所管している課・室）

- ①今年度の主要なテーマ
- ②主要なテーマに沿った事業や今年度の主な事業（要約）

市長公室長 澤田 和秀

（秘書課、政策推進課、デジタル推進室、人事課、都市魅力課）

- ①各種施策の推進および効率的・効果的な行政運営
- ②・行政事務の担い手の最適化などによる効率的で効果的な業務執行体制の検討（政策推進課）
・市民サービス向上に向けた、デジタル技術の行政事務への積極的な活用（デジタル推進室）
・複雑・多様化する行政課題や市民ニーズに的確に対応できる人材の育成（人事課）
・広報誌やウェブサイト、SNSを活用し、市政情報をわかりやすく市民の皆様にお伝えする（都市魅力課）

市長公室付部長 花岡 憲

（危機管理室）

- ①市民の安全・安心・いのちを守る施策の推進
- ②・自然災害から市民の暮らしと生命・財産を守り、「地域防災計画」に基づく総合的な防災対策を推進
・警察などと連携し、犯罪被害防止の啓発と防犯意識の高揚などの推進
・各部局と緊密に連携した新型コロナウイルス感染症に係る対応

生涯学習部長 音羽 伸彦

(生涯学習課、文化財課、公民館、図書館)

- ①文化振興のあり方や文化財の保存・活用の促進
- ②・「文化芸術振興ビジョン」の取りまとめと若者が活躍でき健康で元気に暮らせるまちづくりの推進（生涯学習課）
 - ・文化財に親しむ文化財デジタルアーカイブ更新と「文化財保存活用地域計画」の策定に取り組む（文化財課）
 - ・公民館予約のインターネット対応（公民館）
 - ・子どものより良い読書環境の充実のため「第3次子ども読書活動推進計画」の策定（図書館）

産業まちづくり部長 森木 和幸

(道路交通課、都市計画課、金剛地区再生室、広域まちづくり課、住宅政策課、農とみどり推進課、商工観光課)

- ①「金剛地区の新たなまちづくり」の取り組み加速と農業および観光施策の推進
- ②・金剛中央公園のリニューアルに向けた基本計画の策定（金剛地区再生室）
 - ・農業者に対する支援、新たな担い手の確保、農地の保全、地産地消の推進（農とみどり推進課）
 - ・「歴史・文化」や「農・自然」などの地域資源を活かし、「観光マップ」の作成（商工観光課）
 - ・市内の道路や公園、市営住宅において、長寿命化整備を含む計画的な維持管理（道路交通課・農とみどり推進課・住宅政策課）

上下水道部長 鉄本 益巳

(上下水道総務課、水道工務課、下水道課)

- ①災害に強い強靱な施設・管路づくりおよび経営基盤の強化による持続可能な上下水道の運営
- ②・「安全・安心な水道」として安定供給のための、水源から給水栓までの総合的な水質管理（水道工務課）
 - ・「強靱な水道」として病院や学校などの重要給水拠点への水道管敷設替え工事を計画的に実施（水道工務課）
 - ・水道事業統合に関して本市にとって望ましい運営形態について検討（上下水道総務課）
 - ・「環境との共生」として公共下水道の未普及地の解消と老朽化した下水道管の長寿命化工事（下水道課）

消防長 京谷 倫之介

(消防総務課、予防課、警備救急課、指令課、警防第1課、警防第2課)

- ①誰もが安全に安心して暮らせるまち（地域）を築く
- ②・消防力の更なる強化を図るため、近隣消防機関と広域的な消防体制について協議（消防総務課）
 - ・火災の発生を未然防止するため、査察による効果的な火災予防を推進（予防課）
 - ・あらゆる災害から市民を守るため、消防資機材の充実など地域防災力を強化（警備救急課）

子育て福祉部長 植田 憲治

(増進型地域福祉課、生活支援課、障がい福祉課、広域福祉課)

- ①「高齢」「障がい」「子ども・子育て」「困窮」分野の横断的な連携による重層的支援体制の基盤整備
- ②・「第4期地域福祉計画」に基づく包括的な支援体制の整備・検討を本格化（増進型地域福祉課）
 - ・「障害者差別解消法」や「手話言語条例」などの普及・啓発に努め理解促進（障がい福祉課）
 - ・生活保護制度の適正な実施と自立に向けた就労支援（生活支援課）

子育て福祉部付部長 寺元 宏行

(こども未来室（市立保育園、学童クラブを含む）、児童館)

- ①第2期富田林市子ども・子育て支援事業計画の推進と子育て支援事業の充実
- ②・年間を通した待機児童の解消のため、民間保育事業者の誘致の継続（こども未来室）
 - ・学童クラブの施設面、運用面での改善や機能充実（こども未来室）
 - ・子ども家庭総合支援拠点での多方面からのアプローチによる課題解決（こども未来室）
 - ・児童館施設の老朽化対策と事業の市域全体への展開の検討（児童館）

健康推進部長 喜田 浩二

(保険年金課、高齢介護課、福祉医療課、健康づくり推進課)

- ①新型コロナワクチン接種の円滑な実施
- ②・「がん検診受診率向上集中キャンペーン」を実施（健康づくり推進課）
 - ・認知症の人の視点に立った「認知症施策推進条例」の制定（高齢介護課）
 - ・新生児聴覚検査の費用の負担と3歳6カ月児健診の屈折検査機器導入（健康づくり推進課）

教育総務部長 石田 利伸

(教育総務課、教育指導室（市立幼稚園を含む）、学校給食課)

- ①学校の地域総合拠点化と働き方改革、幼稚園でのアレルギー対応食の提供、質の高い教育の保障
- ②・「地域総合拠点」の整備と校務支援システムの導入（教育総務課）
 - ・市立幼稚園給食でのアレルギー対応と小学校給食を地域の人と一緒に食べる「学校給食の日」の実施（学校給食課）
 - ・スクールソーシャルワーカーや適応指導教室指導員による、ニーズに合わせた教育の充実（教育指導室）
 - ・学習用タブレットパソコンを活用し、ICT支援員の派遣やスマートスクール推進員による個別最適化された学びの実現に向けた取り組み（教育指導室）
 - ・小中一貫教育について、教育課程の編成や小学校での専科授業について研究（教育指導室）